

第4期千葉県がん対策推進計画について

令和7年2月

健康づくり支援課 がん対策班

第4期千葉県がん対策推進計画について

施策の体系



特徴

4つの分野に分け対象を
明確にして体系化

第4期千葉県がん対策推進計画について

4 がん診療を支える基盤の整備

～ がん研究・がん登録の推進及び3分野の施策実現
に必要な共通の要素の整備 ～

(3) がん教育の推進

〔現状と課題〕

◎がん教育の位置づけ

◎がん教育の必修化

〔施策の方向〕

- こども・一般県民を対象としたがん教育の推進
- 教育関係者に対するがん教育の推進
- 事業者等に対するがん教育の推進

第4期千葉県がん対策推進計画について

第4期千葉県がん対策推進計画より抜粋

・がん教育の推進

〔現状と課題〕

こどもの頃から健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理するとともに、がんに対する正しい知識、がん患者への理解及び命の大切さに対する認識を深めることが大切です。

こうしたがん教育を推進するため、医師やがん患者・経験者等の外部講師を活用し、児童や生徒に生活習慣や遺伝子等のがん発生に関する基本的な情報を含めたがんの正しい知識やがん患者・経験者の声を伝えることが重要です。

第4期千葉県がん対策推進計画について

第4期千葉県がん対策推進計画より抜粋

・がん教育の推進

〔施策の方向〕

・こども・一般県民を対象としたがん教育の推進

- ◇ 県及び拠点病院等を中心とした医療機関は、引き続き、市町村、教育機関、医師会、患者団体等の協力のもと、こどもを含む県民に対し、生活習慣や遺伝子等のがんの発生に関する基本的な情報も含めたがんに関する正しい知識、がん患者への理解を通じ、健康と命の大切さに対する認識を深めるためのがん教育を推進します。
- ◇ こどもの頃から、がんに関する正しい情報を自ら収集できるよう、「千葉県がん情報 ちばがんナビ」による情報発信、国立がん研究センター「がん情報サービス」等の情報媒体の周知を図ります。
- ◇ 県は、引き続き、がん教育を実施している団体等を把握し、教育委員会と連携・情報共有することにより、外部講師の活用を促進し、がん教育の充実に努めます。